



<http://kinkifukusha.jp>

複写 NEWS

No.251

本紙は組合員様に組合活動を出るだけ詳しくお知らせし、よりご理解をしていただく目的でお届けしています。是非ともお読みください。

発行:近畿複写産業協同組合
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目5-6
TEL06-6201-4766・FAX06-6201-4768
発行責任:楠本雅一
監修責任:桑田鞠比古
編集制作:小野恵美子
問い合わせ:knk-fuku@kinkifukusha.jp

「第51期通常総会」開催

平成26年6月4日近畿複写産業協同組合「第51期通常総会並びに懇親会」を大阪ステーションシティ ラグナヴェールプレミアにて、開催致しました。(紙面構成上懇親会より先に報告させていただきます)

近畿複写産業協同組合第51期総会懇親会挨拶

理事長 楠本 雅一

本日はお忙しいなかにも関わりませず、近畿複写産業協同組合第51期総会懇親会に御参加たまわり洵に有難うございます。先ほどの総会で新年度事業の御承認をいただき、52年目の第一歩を無事踏み出すことができました。

また、昨年の組合50周年記念式典に多くの御参加をいただき、あわせて平素におきましては組合への御支援・御協力をいただき重ねて心から御礼を申し上げます。これもひとえに組合員様・賛助会員様のお陰でございます。心から感謝申し上げます。

嬉しい報告からお話をさせていただきます。

3年前の理事長就任時に協同組合の根本を学ぶために中央会のサイトを拝見しました。そこに「中小企業組合士」の紹介がありました。実務経験に組合会計・組合制度・組合運営三科目の能力を問い、組合経営のガバナンスを求めるものです。まだ3000名余りしかいない資格であり5年ごとの更新制度もあります。

「これだ!」と思いました。すぐに小野さんに資格取得の挑戦を依頼しました。しかしその年はすでに試験が終わっていたのです。その後わたしは頼んだことすら忘れていました。今年になってその資格、「とりました」と小野さんから報告がありました。その時は、3年前にお願いした話なので、何をとったのかすらわかりませんでした。そうしたら、もう忘れたのかと責められました。3年かけて密かに資格を取ってくれていたのです。組合に真の事務局が誕生した瞬間です。よって本年四月に、長年空白であった事務局長として小野さんに就任をお願いした次第です。

また、本日の総会で定款・規約・規定などの文書の改正が承認されました。当組合において組合士の誕生と表裏一体をなす組合運営の重要な事柄です。ようやく、「人と文書」が整い、「組織の骨格ができ、組織の輪郭が明瞭」になりました。組合員・賛助会員様から安心して運営を任せただけの組合であるということを宣言できます。

このように近畿複写産業協同組合では内部の体制を整備するなか、日本複写産業協同組合連合会(複写連)においては「PODガイドブック」を5月末に刊行しました。POD領域に特化した本邦初のガイドブックです。6月10日に、組合員様に1冊ずつお送りいたします。これは複写連から頂くものであります。賛助会員



様にも1冊、これは組合からお贈りさせていただきます。

本書は、賛助会員様の全面的な御協力御支援を得て発刊されました。本書の重版・増刷・改版等の継続性、さらに書店やアマゾンなど一般の方でも購入できる普及性、そして書籍としての高いクオリティを求めた結果、DTP関連の出版では実績のある出版社ワークス・コーポレーション社と協業し刊行されたものです。本書は作る事を目的としていません。従業員の教育、顧客に配布するなど活用法は工夫次第でいっぱいあります。

また当連合会においても賛助会員様や出版社のさらなる御助力を得て、研修事業や検定の試行も微かながら視野に入っています。

本書のテーマは、「PODはカラー印刷を身近なものにした」ということです。POD市場の創造とさらなる拡大は、PODがオフィスに普遍化・文化化してこそ実現します。

その魁として複写連は本書を刊行しました。その活用がPOD市場の創造の一助となる事を切に願っています。

このように、新しいビジネスの機会は誰の目の前にもあります。手を伸ばせば届きます。しかし従来型の装置産業的発想では失敗します。

顧客創造のマーケティング戦略と共に、その根幹となる経営戦略が要です。組合では科学的分析手法による経営戦略構築のBSC研修会の募集をしています。

- 分析なくして戦略なし
- 行動なくして成功なし
- 理論なき行動は暴挙
- 行動なき理論は空虚

変革期の経営には「分析⇒戦略⇒行動⇒そして成功」という道筋があります。

「財務の視点」(過去の視点)、「育成と成長の視点」(未来の視点)、過去から未来を繋ぐ時間軸がそこにあります。

「業務プロセスの視点」(内部の視点)、「顧客の視点」(外部の視点)、外部と内部を相互に行き来する空間軸がそこにあります。

この時間と空間から分析し、自社の戦略を論理的に構築するスキルを学びます。時間と空間と事実、それは歴史を構成するファクターです。まさしく自社の新たな歴史をどう作るかを学ぶ研修会があります。

1泊2日を2度行い、合計6日間にわたる濃密な研修会を行います。研修の過程における副産物も多く、必ず自社の未来につながる企業文化を育成できるものと確信しています。

自社の新たな歴史を創りたい方、未来を見つめている方、是非とも御参加下さい

いつのまにか、私も理事長4年目になります。50周年という節目に本職をお預かりさせていただき、その意味を深く肝に銘じています。その意味、50年という歴史を形にするのが「近畿複写産業協同組合50年誌」であります。

編集作業は本総会後から具体的に始まります。願うことは、50年という節目に私達と共に歩んだ方々の足跡をひろく残したいということです。そのために皆様方の玉稿をお願いすることもあります。御協力の程何卒よろしくお願いいたします。

さて、結びの言葉とはなりますが、引き続き近畿複写産業協同組合・日本複写産業協同組合連合会の御支援をお願いし、あわせて、本日御参加の皆様方の御健勝と事業の益々の御繁栄を心からお祈りして、開会の御挨拶とさせていただきます

本日の御参加、洵にありがとうございました。

日本複写産業協同組合連合会挨拶

会長 森下修至様

本日は総会おめでとうございます。5/15 福岡から、名古屋、北海道の各地域の総会へ参加して参りました。現在日本複写産業協同組合連合会には8組合が加入しています。各組合により雰囲気は違ってきます。北海道では官公需売上が10億を超えました。関東複写産業協同組合は維持困難につき退会されました。富山県では複写業が2社になり解散しました。そのような絶望の上に立たされていますが2回行われました理事会では「新生複写連」何でもやろうぜという気持ちかりラックスしていました。



複写連監修でPOD商品を主力商品として位置づけガイドブック専門の出版社から業界のハンドブックとして「PODガイドブック」を出版しました。最低部数3000冊は好評でかなり人気が出て来ているようで安心しました。

複写連は今何をやるべき時であるか正に正念場です。6/26に通常総会を開催します。全く新しい体制で理事定数を減らし小さな理事会で地域にどんな貢献ができるか理事の方々がその場で何ができるかを話し合いながら新しい施策に取り組んでまいりたいと思います。

11/7には名古屋で新生複写連大会を元気よくやりたいと思いますので、地域の組合は盛り上げる企画をお願いいたします。

この度はお招き有難うございました。今後ともご支援を賜ります様お願い致します。

事務局次長 横田荘司様

来賓ご挨拶 大阪府中小企業団体中央会様



本日は、通常総会が盛大に開催されました事お慶び申し上げます。平素は、中央会諸事業にご支援賜りまして有難うございます。

さて景況でございますが、円安株高景気回復への期待が高まっている中、中央会が行っている景況調査結果では確かに売り上げは伸びているが儲けが伴っていない。中小企業はまだまだ厳しい状況と聞き及んでいます。

それに比べて4月より増税になり政府は、景気の腰折れ防止対策に2月に補正予算をうちだしました。その中でものづくり革新補助金1400億円の予算が組まれています。そこで中央会では第1回目公募は5月に締め切られましたが第2回目公募の7月に向けて準備を進めています。昨年は1000億円全国で交付されましたが大阪は金額件数ともにダントツ1位で103億円1200企業へ中央会から交付させて頂きました。

我々府・国の情報なりの事業予算を皆様の所で活用して頂ける様、しっかり情報提供させて頂きたいと思っております。引き続き今後ともよろしくお願ひしたいと思います。本日はおめでとうございます。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社様

大阪支店長 清成信也様

近畿複写産業協同組合には平素は、お世話になり有難うございます。

先ほど景況感についてお話がありましたが関西では消費税増税前の駆け込み需要も多分に有ったかと思いますが、今年に入ってから持ち直しているのか、最高益を出された企業もあるとの声があります。その中、新しいビジネスを創造する「今」、その時期ではないかと思ひます。複写ニュース5月号にも「BSC研修会記事にPOD市場の無限の可能性がある。この市場は、20年は盤石である」と書かれていました。



POD市場の新しいビジネス創造ということで皆様方の参考になる様な又ご期待にそえるようなビジネス創造にむけて、4月にキヤノンプロダクションプリンティングシステムズ(株)を発足致しました。7月からはそういった市場に向けての製品を発表開始します。ぜひ皆様方のお声をお聞かせいただければと思います。今までと同じことを繰り返しては、成長は望めないと思いますので我々も微力ながら皆様方のお役に立てれば幸いかなと思っております。

又、新しいビジネス創造ということで3Dプリンタの出力サービスをしている企業も出てきたと聞いております。キヤノンも3Dプリンタを大阪常設ショールームに展示しております。ご興味をお持ちの方はお声掛け下さい。

最後に近畿複写産業協同組合発展をお祈りし挨拶に替えさせていただきます。

執行役員

代表取締役社長 米山俊治様



来賓ご挨拶 富士ゼロックス(株)富士ゼロックス西日本(株)様

近畿複写産業協同組合第51期通常総会無事終了おめでとうございます。日頃よりのご指導ご鞭撻感謝申し上げます。また懇親会へのご招待を賜り有難うございます。

5/20付け「PODガイドブック」が発刊されすぐに拝見しまして、感慨深いものが有りました。

富士ゼロックスがPOD市場に取り組み、製品を出したのが1993年です。その4年前に初めてのデジタル化複合機を出しました。デジタル化技術は我々の想像を超えるような形で発展していますが、その技術そのものが複写の概念を大きく変えてきました。今はICTとの融合を含めて様々なサービスの拡大を可能にしていると思います。昨年総会后懇親会ではPODを今後の主力に据えたいと覚悟の決意表明が有りました。

そして複写連監修によりガイドブックを出されて、いよいよ業界をあげてPODに取り組むという覚悟を打ち出したんだな、と感慨深いと思ったのはそういった背景があります。

昨日弊社社長及び常務が来社時にPODガイドブックを宣伝しました。この業界をあげて取り組みをすることこをこういう形で宣言されているので、「我々もさらに技術を磨いて一緒に市場を作っていくべきである」と話しました。社長もそのことはわかったと言ってくれました。

先ほど新生複写連という話もありましたけれど、一つのチャンスだと思います。価値を高める、価値を拡大するということに一点に絞って、皆で集中して新しい市場形成を共にやっていければと思います。

どうぞ、皆様の頑張り和我々も努力します。よろしくお願い致します。

乾杯のご発声 リコージャパン株式会社様

執行役員

関西事業本部長 太田謙治様

第51回近畿複写産業協同組合総会が成功裏に終わられたこと本当におめでとうございます。日頃はリコー製品をご愛顧賜りまして大変有難うございます。さて3年程前シンガポールに駐在しておりました。そちらの現況はベトナム、マレーシアの新興国はガバメント・学校の周りには非常に沢山の複写サービスをされる店が有りました。15~20年前の日本に有ったような複合機を沢山並べて、持ち込まれた原稿やデータを複写したり出力したりすることが主流のビジネスが沢山有りました。日本では複合機の販売は鈍化していますが東南アジア新興国ではここ数年2桁成長20%位の伸びを続けております。一方オーストラリアのような先進国では大手企



業がITインフラをワンストップで、あるベンダーにアウトソーシングをかける。ノンアセットで文章の保管や複写出力、ITインフラも含めた保守等の提供を受ける形に変わってきています。日本の大手企業では既に始まっていて、ここ数年でこの流れは加速すると考えています。これをチャンスとみるかマイナスとみるか、基本的には自己資産化をしてそれを活用することではなくてノンアセットでサービスの提供を受けるという方向になっていくのであるとすればこれは非常にプラスに向く状況ではないかと考えております。お客様の規模によっては1社で対応することが難しいビジネスモデルであったりしますから、色々な皆様と連携をとりながらタグで対応していくことが重要になってくる、そういうビジネスモデルではないかと考えております。そういう意味で近畿複写産業協同組合の会員の皆様、メーカーも含めてそういうニーズに対応できる体制をいち早く作り上げていければありがたいと、今後そういうことを色々提案申し上げていきたいし、皆様と考えて実行に移して参りたいと考えております。

ご挨拶後高らかに乾杯のご発声を頂き歓談へ移りました。



賛助会員様のご紹介

(有)エムアールデジタル 阿部泰士様

カラーモノクロ入出力デジタルをメインにやっております。又スキャナープリンタ関係の販売をしております。業界の皆様方と共に今年も一生懸命頑張るのでよろしくお願い致します。



(株)共同紙販ホールディングス西岡正樹様

弊社は印刷用紙の販売会社です。デジタル媒体の普及により紙の販売は減ると暗い話が多いですが、紙媒体は根強いと思っております。皆様方のご支援ご指導をお願いして紙の販売を頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



ダイヤモンド(株)時田浩二様

三菱製紙の用紙を中心に皆様に対してPOD用紙インクジェット用紙をご提供している会社です。PODがワールドワイドの中心となるのは間違いないですが、その中でも用紙というところも大切なところだと思いますのでぜひダイヤモンド、三菱製紙の用紙をご利用頂ければと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



(株)フジテックス宇戸平典和様

インクジェットのロール紙や印画紙をメインで販売しております。海外からの感光紙ヨーロッパ系のインク紙等も販売しておりますのでもしその辺で御悩み事が有りましたらご連絡下さい。また、外注発行サービス、ポップ関係のお問合せが有るようでしたらご連絡お待ちしております。



(株)ワカホシ菅原朝男様

複写材料、製本材料を扱っております。特に年度末におきましては電子ファイルを大量にご注文頂きまして有難うございました。

今後ともよろしくお願い致します。



コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)澤井康有様

本日ニュースを一つお知らせいたします。

7/4 プレス発表で当社カラープロダクションプリント100枚機50枚機モノクロ650枚機を発表させて頂きました。皆様のあらゆるニーズにお応えできる機械が勢ぞろいいたしました。また、今後ご挨拶に回らせて頂きますのでよろしくお願い致します。



理事長 田本芳樹様

東海複写産業協同組合よりご案内



平成26年11月7日名古屋で大会を開催致します。皆様つれだって来て頂ければ有難いです。内容は次回理事会にて決定予定です。会場は名古屋駅から地下鉄2駅目錦3丁目にある飲食街が近いホテルです。昼も夜も夜中も楽しんで頂けます。皆様にお楽しみいただけるように準備を致しますので皆様のご参加をお待ちしております。

皆さん名古屋へ行きましょう～！

中締め挨拶(福味副理事長)

PODガイドブック皆様お買い求めください。

さて、11/7は名古屋に150名位集めて尾張名古屋は城で持つではなくて複写連で持つ。名古屋はメーカーが少ないと聞いています。名古屋にない賛助会員の皆様おられましたら東京や関西からおしかけて名古屋を明るくしましょう。11/7は名古屋へ全員で行きましょう。当社の野球部が兵庫県で勝ち抜け西日本大会で準優勝になりました。いい社員がいればよい仕事はできます。企業は社員を信じて賛助会員様の教育の御蔭で育てて頂いて社員を信じていい会社にしましょう。



第 51 期通常総会の報告

1. 開催通知の年月日及びその方法 平成 26 年 5 月 9 日
文書を各組合員に発して通知した。

1. 開催の日時 平成 26 年 6 月 4 日 午後 4 時

1. 開催場所 大阪市北区梅田 3-1-3
ラグナヴェールプレミア 28F

1. 理事・監事の数及び出席理事・監事並びにその出席方法
理事数 12 人 出席理事数 12 人
監事数 2 人 出席監事数 2 人

1. 組合員数 64 人

1. 出席者数 64 人(本人出席 28 人、委任状出席 36 人)

1. 出席理事及び役員の氏名 楠本雅一、福味正俊、桑田靱比古、巽充雄、満田創、
河村武敏、佐々木洋之、関雅夫、田中義雄、日笠宏昭、
藤田知子、山脇雅則、藤島映一

1. 出席監事の氏名 浅見善和、田畑保英

1. 議長 楠本 雅一

1. 議事録の作成に係わる職務を行った理事の氏名 巽充雄

1. 議事の経過の要領及びその結果

定刻に至り司会者 満田創は、本総会の出席者数を報告、適法に成立する旨を告げ、議長の選出について議場に諮ったところ楠本雅一が選任された。次いで楠本雅一は議長席につきただちに議案の審議に入った。

第 1 号議案 第 51 期(平成 25 年度)決算書類承認の件

議長は、満田創に平成 25 年度(自平成 25 年 4 月 1 日 至平成 26 年 3 月 31 日)における当組合の事業状況を詳細に報告させ、下記の書類を提示してその承認を求めた。

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 剰余金処分案

次いで、監事浅見善和 は上記の書類を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適切であることが認められた旨を報告した。
満場一致で第 1 号議案を可決承認した。



第 2 号議案 第 52 期(平成 26 年度)の事業計画及び収支予算承認の件

議長は、満田創に次年度の事業計画及び収支予算を詳細に説明させた後、その可否を議場に諮ったところ、満場一致で第 2 号議案を可決承認した。

第 3 号議案 賦課金の額、その徴収の時期及び方法決定の件

議長は、満田創に定款により総会にて承認を得る事項で有る旨を説明させ、承認を議場に諮ったところ満場一致で第 3 号議案を可決承認した。

第4号議案 近畿複写産業協同組合定款変更の件

議長は満田創に平成19年中小企業等協同組合法改定により定款を変更する旨を資料「変更箇所新旧対照表」を元に説明をさせ、承認を議場に諮ったところ満場一致で第4号議案を可決承認した。

第5号議案 近畿複写産業協同組合同規約変更の件

議長は満田創に定款変更に基づき規約についても、資料を基に細分化された規約と再構成された規約について説明をさせ、承認を議場に諮ったところ満場一致で可決承認した。また、規約に伴い各規程を作成した旨説明をさせ、併せて承認を議場に諮ったところ満場一致で第5号議案を可決承認した。

第6号議案 共同受注検査規約制定の件

議長は満田創に官公需適格組合資格更新時必要となった本規約制定の説明をさせ、承認を議場に諮ったところ満場一致で第6号議案を可決承認した。

第7号議案 加入手数料決定の件

議長は、満田 創に組合加入時の手数料について説明させた後、加入手数料については、前期同様10,000円にしたい旨を議場に諮ったところ満場一致で第7号議案を可決承認した



以上15:45に全ての議案は可決承認され、参加者全員の集合写真を撮影し、総会は閉会した。

ご出席頂いた組合員様及び役員・事務局一同集合写真



株式会社アピックス様 TV「ワールドビジネスサテライトWBS」で放映

平成26年5月19日月曜日に放送されたTV放送「ワールドビジネスサテライトWBS」にて「デジタル印刷で需要掘り起こし」というコーナーで組合員様の株式会社アピックス様の事業が取り上げられました。

放送内容は、

*アピックス様はデジタル印刷機を活用してまったく新しい事業



に乗り出す印刷会社です。ネットでワインや日本酒の販売を行っています。

*オリジナルのラベルをつけられるのが売りで1本から注文を受け付け、ラベルの印刷という本業の需要を生み出すのがねらいです。

*デジタルプリンティングが高性能化してカスタマイズプリンティ

ングというようなデジタル印刷機があるからこそ一人一人の印刷ができる時代となったと話されています。

*工場にある印刷機を全て約2億円かけてデジタル印刷機にされ、又、デザインの威力は商品価値の半分以上を占めると気づき、ラベルを印刷するだけでなく、デザインも自社でがけているとのこと。

*現在、オリジナルラベルの企画力が評判を呼び企業からの引き合いも増え、年間で2桁くらいの新規顧客増加であり、インターネットを通じた企画でプロモーションすることで新しいマーケティング戦略として成長すると嬉しいと思っているとの事でした。



デジタル印刷機は中小企業の生き残る鍵となりそうです。

「名前入りワイン・日本酒のプレゼント専門店 sense121」

URL <http://www.sense121.com>

株式会社田村コピー様軟式野球部準優勝

平成26年5月17日から19日開催の和歌山県有田市において行われた第36回西日本軟式野球大会(1部)において準優勝に輝きました。

1回戦は、愛媛県代表ヨシケンBBTチームに17対0と高得点のうねコールドゲームにて勝利。

2回戦は、佐賀県浜玉溝田農材クラブに勝利した開催地和歌山県のドーリームスとの戦い。エース及び控えのピッチャーを温存し、ショートの手による投球で、2点先制されるもその裏に2点返し、その後も追加点を上げ4対2で勝利。

3回戦は島根県代表掛合K's Factoryを制した長崎県JF長崎漁連野球部、平均年齢21歳という若手チームに温存していたエースピッチャーを投入し、野球は2アウトから言われる如く2アウトからの攻めにより加点し5対2で勝利しました。

準決勝戦となる4回戦は、福岡県代表オールスターズです。初戦山口県代表を4対3で、2回戦和歌山県X・Oチームを7回コールドで勝ち上がってき



たチームに控え投手が全インニング投げ競合な打線を抑え5対1と勝ち抜きました。

そして最終決勝戦は、準決勝後1時間のバス移動で開会式会場上富田スポーツセンター野球場に戻り当日2つ目の試合です。相手は、初戦5対0、2回戦6対1、3回戦を1対0そして準決勝を7対0とコールドゲームで勝ち上がって



きた、高知県代表ハカタ貨物で昨年もこの大会の出場チームでした。

相手チームはここまでほとんど点数を許さず、唯一ホームベースを踏ませたのは2回戦の1回のみ。

我が田村コピーチームもエース・控えの投手の起用をうまくこなし、尚且つ打線をうまくつなぎ得点をえて勝ち進んできました。

さてその対決の結果は・・・、どちらも平均年齢30歳のベテランチームの戦いでしたが田村コピーチームは疲れが出たのか残念ながらホームベースを踏むことなく0対2で敗れてしまいました。1日2試合のハードスケジュールを3日間行い、最後まで力を出し切り素晴らしい動きで頑張っておられましたが残念ながら準優勝という結果でした。然しながら次の試合に優勝は取っておいて、チームプロフィールのように仕事のできる強い野球部のスローガンのもとにまた練習に励まれることと思います。本当に準優勝おめでとうございました！



JP2014 情報・印刷産業展開催

平成26年5月15日～17日にかけてインテックス大阪5号館においてJP2014 情報・印刷産業展が開催され、多くの賛助会員様にご出展されましたのでご紹介致します。

<コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)>



「オンデマンドプリンターを使って出来る事を体験していただく」「SPECの説明から出来る事の実感へ」をコンセプトに、bizhub PRESS C1070、bizhub PRESS C1060、bizhub PRESS 1250、BLUE EARTH、Falbard AQUA、FD-5/7などを出展されていました。bizhub PRESS C1070は今年2月に発売されている今年度主力商品です。

また、技術展示としての「KM-1」は、コニカミノルタと小森コーポレーションの共同開発によって

開発されたものです。特徴はB2枚葉インクジェット印刷機でUVインク採用紙の伸び縮がないとのことでした。他にコニカミノルタはあまり知られていないようですが、(株)モリサワとは、「低価格帯での提供」「重合法トナーによる高精細出力」「専用の多機能フィッシャーの設定」「スキャナーの標準搭載」「モリサワ基本7書体標準搭載」など様々なコラボレーションを行っているとの事でした。



<リコージャパン(株)>



展示物は

1. 「RICOH Pro C751EX/C651EX」これは、カラープロダクションプリンター高画質・幅広用紙対応。コート紙菊版 47 k g（四六判 68 k g）という薄い紙に対応しており、DM・チラシの印刷に活用できます。長時間の安定稼働を実現する現像冷却液冷システム搭載で、冷却液が本体内部を循環しコスト削減に貢献します。又、本体内部のトナー飛散を抑制、トナー散りの少ない綺麗な印刷が可能です。

2. 「RICOH Pro C5110S/C5100S」は、ユニット交換することなく封筒印刷やレザックのような表面が凸凹した紙にも対応する、様々なビジネスシーンでの期待と要求にお役立ちします。

3. 「RICOH Pro L4160/L4130」これは、ラテックスインク使用で水性インクの為ガスが発生しない安心設計。紙や布などノンコートメディアはもちろん、塩ビやターポリン、エコソルベントインクジェットプリンターで使用していた様々なメディアへの出力が可能で、大型ポスター、サイン



ボードや幟などへの対応が強みです。また、熱の影響を受けやすいPETフィルム等の素材にもプリントも可能で低温（60度）硬化定着によりプリント直後にラミネート等後加工も施せます。臭いがない事でも室内展示物に、耐候性3年で屋外展示物にも対応しております。



<D・D・S・S>

D・D・S・S（デジタルドキュメントサービス研究会）では、6月20日に開催されるセミナーに先立ち、大阪大学大学院基礎工学研究科におけるAR（拡張現実）技術研究について紹介されていました。

1. 卓上高質感プロジェクションマッピング
2. バーチャル空間に挿入可能な三次元スケッチペン
3. 多視点観察可能なフォグディスプレイ

なかでも驚いたのは1.卓上高質感プロジェクションマッピングで特殊な映像を印刷物にプロジェクタから重畳投影することにより高コントラストかつ広色域の高質感な視覚情報表示を可能にする技術で、絵画や遺跡など現実に近い色彩を再現することが出来とても楽しめました。大学4回生の3人が丁寧に説明してくれる様子は今後の日本の技術発展に大いに期待できると感じました。



<株ムサシ>

展示物は、ダイニック(株)製で1. 「MP-2100S」。文字のキレが違う高品位名刺はがきプリンタは、ハガキも印刷できる型で印字速度を落とす事無くインクが冷え固まってから剥離する「冷時剥離方式」との相乗効果で文字のキレが抜群によい



のが特徴です。他の印刷物と比べるとその違いがはっきりとわかりました。インクリボン使用でコストも軽減されています。



2.「Mp-300Duo」は、各種市販カードに最適化したプリンタで「高速性・高品位・堅牢性」をほこる名刺専用機で席札等のバリエブル印字にも対応しています。同じくインクリボン使用でコスト削減されています。

3.「DC-1」は、POD印刷物専用 卓上型多目的光沢加工機でトナー一部分に箔を転写する機械です。箔の色は7色あり、透明リボンで用紙全体に透明インクを転写し、光沢感を付与します。専用の用紙に印刷すればすぐ格式の有るラベルが出来上がります。



<ダイヤミック株>



展示物は、ダイヤミックが販売メンテナンスを請け負う三菱製紙株式製の

1.サーマルディジプレートシステム Thermal Digiplate 「TDP-324 II・TDP-459 II」は、トナーもインクも使わない完全プロセスで印刷用刷版も製版フィルムも出力可能。



環境負荷低減に貢献します。

2.プリンタ感覚で製版できる次世代高速製版機 FAST SCREEN TRACER は、版下データを“プリントアウト”する感覚で簡単にダイレクト製版できます。1200dpi の高解像度で、使用するスクリーンフィルムは水性・油性インクの両方に対応しメッシュ # 80+~ # 270 迄幅広く使用できます。

3.AZON×KURABO 製の PRINTING SOLUTION 「AZON dts/k , dts white/K シリーズ」は、420×600mm の印刷サイズで最大 300mm の



厚物タイプにも対応可能で、UVインクでひび割れしやすいTPUや合成素材にも印刷可能です。少ない初期費用でビジネスを始めることが出来大型機も経済的な価格で、UVインクより低コストで、工業用途の量産対応でもメンテナンス性がよく作業効率を向上させます。

4.ダイヤミックが販売する用紙も展示されていました。

4.ダイヤミックが販売する用紙も展示されていました。



中小企業・小規模事業者 ものづくり・商業・サービス革新事業支援説明会開催

平成 26 年 5 月 22 日組合会議室にて上記説明会を開催しました。

講師に大阪府中央会ものづくり中小企業支援室顧問上級コーディネーター浅岡武之様にお越し頂きました。

中小企業・小規模事業者 ものづくり・商業・サービス革新事業とは、革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、地方産業競争力協議会と連携しつつ、試作品開発・設備投資等を支援する事業です。



今年度はアベノミクスにより設備投資の支援に力を入れ今回からサービス業（複写業含む）も対象となり今年の新年互礼会においても中央会のご挨拶でも案内されていた通りです。

この支援事業は、平成 25 年度補正予算で行われていて、1 次公募は終了しています。但し、昨年度は 110 億円、1200 件支援が決定しています。今年度第 1 次公募では 3/14 締め切り分 577 件応募のうち 227 件支援決定 5/14 締め切り分 1602 件応募があり、約 600 件支援されるであろうとのことで、第 2 次公募は昨年を鑑みると、行われると思いますが 1 か月位で締め切られると思われるため今からの準備が必要とのことでした。

対象要件：認定支援機関に事業計画の実効性が確認された中小企業者（*1）・小規模事業者（*2）であり、以下の要件のいずれかを満たす者であること。（概ね組合員様は該当すると思われます）

- (1)「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり 基盤技術を活用している事。
- (2)革新的なサービスの提供等を行い、3～5 年計画で、「付加価値額」年率 3%及び「経常利益」年率 1%の向上を達成する 計画である こと。

補助対象事業：（概ね組合員様は 2 又は 3 が該当すると思われます）

- 1.成長分野型：補助上限額 1,500 万円・補助率 2 / 3 設備投資が必要
- 2.一般型：・補助上限額 1,000 万円・補助率 2 / 3 設備投資が必要
- 3.小規模事業者型：・補助上限額 700 万円・補助率 2 / 3 ・設備投資は不可。

*1 中小企業者とはサービス業の場合、資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社

*2 小規模事業者とはサービス業の場合常時勤務する従業員の数が 5 人以下

申請には**事業計画書**の作成が必須です。

より多くの方が支援決定を受ける為の「事業計画書の作成方法」や認定支援機関確認書について必須書類の整え方など支援についてお知りになりたい方は組合までご連絡下さい。1 次募集の募集要項や事業計画書記載参考例をお配り致します。また、認定支援機関である中央会担当者をご紹介します。また、2 次公募が決定した時には再度ご案内を致します。

この他に、**中小企業税制**として「中小企業投資促進税制」「生産性向上設備投資促進税制」「商業・サービス業・農林水産業活性化税制」等に複写業の設備投資は選択適用対象となるとのことです。顧問税理士にお尋ね頂くか、中央会が行う消費税転嫁対策セミナー時（次回 6/17 シテイプラザ大阪 4 階 眺の間）にてご質問も受け付けているそうです。併せてご利用をお勧めいたします。

D.D.S.S.経営革新研究会第 1 回セミナー開催

「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのリスクマネジメント」

講師 ㈱ユー・エス・ジェイ 大森勉様

平成 26 年 5 月 29 日於：富士ゼロックスドキュメント・コア



USJはゲストの期待を上回る感動のサービスを提供する。ハリーポッターは450億の投資でした。

Decide now, Do it now, やってみよう!

Everything is Possible Swing the bat.やるんだったらリスクを恐れず今決めてやろう!

コンプライアンスとリスクマネジメントは同時進行。80%人の入替えのある中、前年度の結果をベースに分析評価し企業の目指す方向のベクトルを合わせ社員が確認出来る様に各部門とヒアリングをし、次年度リスクマップを作成し、すべての従業員へ徹底させている。その取り組みは各社へ通じるものが有ると思います。

組合日誌

平成26年5月22日第554回理事会が開催された。

1. 報告事項(各担当理事)
 - 1-1 第553回理事会議事録の報告(異副理事長)
承認した旨報告されました。
2. 協議事項(各担当理事)
 - 2-1 PODガイドブック販売について<資料1>
 - ・組合は委託販売とし、複写連より300冊預かり、在庫管理をする。
 - ・組合員様へ1冊ずつ贈呈する。営業所数が数か所あるところへは増数する。営業所2か所2冊営業所3か所以上3冊。但し増数24冊分は組合負担とする。
 - ・賛助会員24社へは組合負担し贈呈する。
 - ・贈呈時、ご案内状2種と購入申込書を添付する。
 - ・仕入れ値(別):1680円販売価格:2240円 一般販売価格:2520円
 - 2-2 BSC研修会消費税分補助について
 - ・5%から8%に消費税が増額になり、参加費用が高額になる為消費税分を組合負担とする。
 - ・5/25情報定期便にて組合員へご案内し、総会当日口頭で各組合員様へご案内する。
 - 2-3 役員選挙規約の件(小野事務局)<資料2>
 - ・定款の通り役員決定をしてきましたが詳細に関する規約を整えました。総会にて承認を得たいと思います。
 - 2-4 総会及び懇親会、出欠、配席、次第について(小野事務局)<資料3>
 - ・懇親会次第について3に日本複写産業協同組合連合会森下会長挨拶を挿入する。
 - ・6.助会員ご紹介時、CRX社以外出席賛助会員様ご挨拶に加え、Rの新会員様からご挨拶を頂く。
 - ・中締め前に東海複写産業協同組合田本様に複写連名古屋大会ご案内時間をとる。
 - ・総会議案が多いため事前にシナリオ作成し打合せをする。
 - ・配席について藤様は、12番テーブルとさせて頂く。(後日了承を得ました)
3. 4月度会計報告(小野事務局)<資料4>
 - ・2・3月売上増加の反動で4月売り上げが減少しました。昨年比では2・3・4月合計では今年の方が多いです。
 - ・地代家賃計上について当月計上となったので今年には計上されています。
4. その他
 - ・富士ゼロックス小林様ご興勤の件(楠本理事長)
7月より台湾事業所へ転勤になるので記念品を贈呈します。
 - ・沖縄県複写組合理事長が交代され、現理事長の徳門様ご子息が就任されましたので祝電を打ちます。

平成26年6月4日第555回理事会が開催された。

1. 報告事項(各担当理事)
 - 1-1 第554回理事会議事録の報告(異副理事長)
承認した旨報告されました。
 - 1-2 総会及び懇親会予定確認(小野事務局)
 - * 会場設営の手伝いの依頼
 - * 総会所要時間について、定款変更及び規約変更、規程制定等多数の議案上程の為通常より長時間必要です。
 - * 懇親会は挨拶者が通常より2名多いのでより時間を要し、挨拶頂いていない賛助会員様の御紹介をする為今年も祝電の披露は出来ないと考えられます。
 - * 乾杯のご挨拶時、挨拶終了までは各テーブルの理事は乾杯の準備をしない様配慮して下さい。
 - * 各テーブルの理事は各自のテーブルのホスト役をよろしくお願い致します。
2. 協議事項(各担当理事)
 - 2-1 近電写真工業株退会の件(異副理事長)
残留をお願いしたが、事業縮小の為6月末で脱退希望との事で、協議の結果脱退とします。
 - 2-2 * 富士ゼロックス役員研修会参加最終確認<資料1>
 - 日時:7月18日(金)16:00~17:30
 - 会場:昨年通りスペースα 神戸です。受講室は3階に変更です。
 - セミナー内容は未定です。
 - 懇親会 18:00~20:00
 - * 懇親ゴルフ大会
日時:7月19日(土)8:45集合
場所:ジャパンメモリアルゴルフクラブ
9:28OUTスタート
 - * 山脇様欠席につき代理出席者の検討をお願いする。
 - * 藤田理事体調を鑑みゴルフは不参加とする。
 - * 7/18(金)事務局参加に伴い7/17に請求書締日変更の件(小野事務局)
役員研修会参加の為7/17請求書を締めます。
 - 2-3 大阪府官公需適格組合協議会役員の件(藤島相談役)
 - 協議会では今年が役員改選の年です。
 - 近畿複写産業協同組合代表者について協議してほしい。
 - 前回通り藤島相談役をお願いします。
3. その他
 - * POD贈呈本を6月10日情報定期便にて各組合員宛て購入申込書同封で送ります。賛助会員様には組合負担で各1冊ずつ同日に送ります。組合在庫及び複写連在庫が減少してきています。増刷等については未定ですので、必要な方は早急にご予約下さい。
 - * ボウリング大会のルールについて、確認ですが、マイボール持参者にはハンディはつけません。

組合日誌	平成26年5月1日から6月4日分	
☆5月22日	中小企業・小規模事業者 ものづくり・商業・サービス革新事業支援	P-13
	説明会が開催された。	
☆5月22日	第554回理事会が開催された。	P-14
☆6月4日	第555回理事会が開催された。	P-14
☆6月4日	第51期通常総会・総会後懇親会が開催された。	P-1~8

編集後記

前述の通り、本年度の総会・懇親会の組合員出席者数は、本人出席28名、委任状出席36名、そして懇親会は41名でした。来年は本人出席>委任状出席、且つ組合員の2/3位は総会にご参加頂き、そのまま懇親会に流れる。このような形でありたいと願っています。(記・桑田)

総会及び懇親会に多数ご出席頂きまして有難うございました。今年の総会では平成19年の協同組合法改正に伴い、当組合の定款・規約・規程を一新致しました。ご不明な点がございましたら、組合事務局までお尋ね下さい。又、TV出演やクラブ活動・好成绩等ございましたら事務局までご連絡下さい。取材にお伺い致します!(記 小野)